

第 5 学年 体育科授業案

1 単元名 「跳び箱運動を楽しもう」(器械運動)

2 運動の特性

(1) 一般的特性

跳び箱運動は、切り返し系や回転系などの跳び方で跳んだり、跳び箱の条件を変えて跳び越したりして楽しむ運動である。今できる跳び方で、いろいろな高さや向きの跳び箱をより上手に跳び越したりして楽しむ運動である。

(2) 子どもから見た特性

運動の楽しみ方	学び方	技能・知識
<ul style="list-style-type: none"> ・できるようになると楽しい運動である。 ・より上手に、より高く跳びたいという意欲が高い児童が多い。 ・ケガに対する恐怖心や、苦手意識を持っている児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経験が少ないため、基本的な動きを理解していない児童が多い。 ・具体的な練習方法を理解している児童は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・踏み切りや着手など、基本的な動きがしっかりと身につけていない児童が多い。

◎ 事前アンケート (5月9日実施)

1 体育の授業は好きですか・・・ はい 17 いいえ 4

2 上の1で答えた理由を書いてください。

はい	いいえ
楽しいから…6 運動ができるから…5 運動が好きだから…2 得意だから…1 体力作りになるから…1 競争があるから…1 いろいろなことができるから…1 鉄棒をするから…1 安全だから…1 遊びみたいだから…1 走ると気持ちがいいから…1 ボールを使えるから…1	苦手だから…2 運動が好きではないから…1 足が痛くなるから…1

3 体育の中で一番好きな運動は何ですか。

サッカー…7	バレーボール…5	水泳…5	跳び箱…2	縄跳び…2	鉄棒…1	リレー…1
マット運動…1	野球…1					

4 とび箱運動は好きですか。・・・ **はい14** いいえ7

5 上の4で答えた理由を書いて下さい。

はい	いいえ
楽しいから…8 好きだから…2 できるとうれしいから…1	あまり上手に跳べないから…2
気持ちが良いから…1 跳ぶ動作が好きだから…1	高く跳べないから…1
ほめられるから…1 高くとべると楽しいから…1	苦手だから…1
	転ぶといたいから…1

6 とび箱で、知っている技は何ですか。

開脚跳び…8 台上前転…4 知らない…11

7 とび箱で、できる技は何ですか。

開脚跳び…15 台上前転…5 知らない…10

8 とび箱で、できるようになりたい技は何ですか。

開脚跳び…2 台上前転…9 首ではねて跳ぶ…1 バックで跳ぶ…1 知らない…4

9 とび箱を、今より「高く」とべるようになりたいですか。・・・ **はい20** いいえ1

10 上の9で「はい」と答えた人に聞きます。何段くらいをとべるようになりたいですか。

9段以上…6 8段…4 7段…1 6段～7段…1
6段…2 5段…6 4段…1

11 とび箱を、今より「上手に」とべるようになりたいですか。・・・ **はい15** いいえ6

12 上の11で「はい」と答えた人に聞きます。「上手に」とは、どういうとび方だと思いますか。

高くきれいな跳び方…3	きれいな飛び方…3	着地がちゃんとできる…2	真ん中に手をつく…1
ちゃんと手をつけて跳ぶ…1	普通の跳び方…1	ひっかからない跳び方…1	無駄なくかっこいい跳び方…1
しっかり飛び越える…1			

13 どうすれば、今より「高く」とべるようになると思いますか。

助走をつける…4	助走とジャンプをしっかりする…2	たくさん練習する…2	うでを強くする…1
ジャンプ力を鍛える…1	手を遠くに着く…1	足のバネを使ってとぶ…1	手に力を入れる…1
練習・努力…1	足でよくける…1	バランスを崩さない…1	足の力を強くする…1

14 どうすれば、今より「上手に」とべるようになっていきますか。

手をしっかりつく… 3	高く跳ぶ… 2	腕を鍛える… 1	基本をきれいにする… 1
きれいに高く跳ぶ… 1	ジャンプ力をつける… 1	前よりうまくする… 1	練習・努力… 1
たくさん練習する… 1	タイミングを考える… 1	わからない… 1	

15 今年のとび箱の授業、がんばろうと思いますか。・・・はい**20** いいえ**1**

結果

- 1, 技の名前を答えられない児童が多くいた。また、かかえ込み跳びに関しては全員が経験しておらず、知らなかった。
- 2, 跳び箱運動が嫌い（苦手意識を持っている）な児童が約1／3いる。
- 3, 「たくさん練習する」など、具体的な練習方法が分からない児童がいる。
- 4, ほとんどの児童が、より高く上手に跳べるようになりたいという意欲を持っている。

◎ **実態調査（5月24日実施）**

開脚跳び、台上前転、かかえ込み跳び（とび箱は横に置いた）の3種目を「自分が安心して跳べる高さ」で1回ずつ跳んだ。※かかえ込み跳びに関しては、経験が無かったため、跳び方を見せてから行った。

開脚跳び

☆：跳び箱運動は好きですか。 Yes/No

番	段数	踏切			着手			空中姿勢			着地			☆
		位置	揃う	強さ	上から	位置	揃う	視線	腕指示	突き放し	揃う	膝	静止	
1	6	C	A	A	A	B	A	B	A	A	C	A	B	Y
2	4	B	B	A	A	B	B	A	A	A	A	A	B	N
3	6	A	A	A	B	A	B	C	B	B	B	B	C	Y
4	5	B	B	A	A	B	B	B	B	B	C	B	C	N
5	5	B	B	A	A	B	A	B	A	B	B	C	B	Y
6	6	A	A	A	A	B	B	B	B	A	A	B	C	Y
7	5	B	C	A	A	B	A	A	A	B	B	B	C	N
8	4	B	C	B	A	B	A	A	B	C	C	C	C	N
9	6	A	A	A	A	B	A	B	A	B	B	B	C	Y
10	4	A	B	A	A	A	A	B	A	B	B	A	B	Y
11	見学													N
12	6	B	A	A	A	B	C	C	A	B	B	B	C	Y
13	5	A	A	A	A	B	A	C	B	A	C	B	C	Y
14	6	B	B	A	A	B	C	C	B	B	C	B	C	Y
15	6	C	C	A	A	C	A	B	A	A	B	B	C	Y
16	6	B	A	A	A	B	C	B	B	A	B	B	C	Y
17	6	A	B	A	B	B	B	B	A	B	B	A	B	Y
18	6	A	A	A	A	B	A	B	B	A	B	C	C	Y
19	6	B	B	B	A	B	B	B	B	B	B	C	C	Y
20	5	B	B	A	A	B	A	A	B	A	B	B	C	N
21	5	C	B	A	A	B	A	C	A	B	C	B	C	N
A	7	8	18	18	2	11	4	10	8	2	4	0		
B	10	9	2	2	17	6	11	10	11	12	12	5		
C	3	3	0	0	1	3	5	0	1	6	4	15		

台上前転

☆：跳び箱運動は好きですか。 Yes/No

番	段数	踏切			着手			台上姿勢				着地			☆
		位置	揃う	強さ	上から	位置	揃う	着頭	位置	背筋	起き上がり	揃う	膝	静止	
1	2	B	C	B	B	C	A	B	B	B	-	-	-	-	Y
2	2	A	A	A	A	C	A	A	C	C	-	-	-	-	N
3	2	B	A	A	A	B	A	B	A	B	C	-	-	-	Y
4	2	B	C	B	C	C	B	B	C	B	-	-	-	-	N
5	3	B	A	A	B	C	A	A	B	B	B	B	B	B	Y
6	4	C	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B	B	B	Y
7	2	B	C	C	B	B	A	C	A	C	C	-	-	-	N
8	2	B	C	B	B	C	A	B	C	B	-	-	-	-	N
9	2	C	C	C	B	B	A	A	A	A	C	B	-	-	Y
10	2	A	A	B	B	C	A	C	-	-	-	-	-	-	Y
11	見学														N
12	2	C	C	B	B	B	B	B	B	B	C	-	-	-	Y
13	2	A	B	A	A	B	A	B	A	B	B	B	A	B	Y
14	2	B	A	A	B	B	B	B	B	B	B	-	-	-	Y
15	2	B	B	A	B	B	A	A	A	B	B	B	-	-	Y
16	4	C	C	B	B	C	A	A	C	B	-	-	-	-	Y
17	2	B	B	B	B	B	A	B	A	B	A	B	B	C	Y
18	2	B	B	B	B	B	A	C	C	C	-	-	-	-	Y
19	2	B	A	B	B	A	A	B	A	B	B	-	-	-	Y
20	2	C	C	B	B	B	A	A	B	A	B	B	B	B	N
21	4	A	B	C	B	C	A	C	C	-	-	-	-	-	N
A	4	7	7	4	2	17	6	7	2	1	0	1	0		
B	11	5	10	15	10	3	10	6	13	7	7	4	4		
C	5	8	3	1	8	0	4	6	3	4	0	0	1		

かかえこみ跳び

☆：跳び箱運動は好きですか。 Yes/No

番	段数	踏切			着手			空中姿勢				着地			☆
		位置	揃う	強さ	上から	位置	揃う	視線	腕指示	足上げ	突き放し	揃う	膝	静止	
1	3	B	A	A	A	A	A	C	A	A	C	A	A	C	Y
2	3	A	B	C	B	A	A	B	B	B	-	-	-	-	N
3	3	B	B	A	B	B	A	B	C	B	C	C	-	-	Y
4	3	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	B	N
5	3	A	A	A	B	B	A	B	C	B	-	-	-	-	Y
6	4	A	A	A	A	B	A	B	B	A	C	-	-	-	Y
7	3	A	B	B	B	A	A	B	B	B	-	-	-	-	N
8	3	B	C	B	B	B	C	B	C	C	C	C	-	-	N
9	3	B	A	A	A	A	A	B	A	B	C	A	A	C	Y
10	3	A	B	A	B	B	A	B	-	-	-	-	-	-	Y
11	見学														N
12	4	B	B	A	B	C	B	-	-	-	-	-	-	-	Y
13	3	A	A	A	A	A	A	B	A	A	B	A	A	C	Y
14	3	A	B	A	B	A	A	B	B	-	-	-	-	-	Y
15	4	B	A	A	A	A	A	B	A	A	A	B	B	C	Y
16	4	A	A	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	C	Y
17	3	B	B	A	B	A	A	B	C	C	B	C	B	C	Y
18	3	B	B	A	B	C	A	C	C	B	C	B	B	C	Y
19	3	C	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	Y
20	3	B	A	A	A	A	A	B	C	A	B	A	A	C	N
21	4	B	B	A	B	C	A	B	B	A	C	-	-	-	N
A	9	9	16	8	11	17	0	6	8	3	6	6	0		
B	10	9	2	11	5	1	16	5	6	3	2	3	1		
C	1	2	1	0	3	1	2	6	2	7	3	0	8		

- 結果** 1, 助走, 踏み切り, 着手, 着地は十分ではないが, 怖がらず跳ぶ児童が多かった。
- 2, 台の高低, 技のできばえを抜きにして, 20人中
- ①開脚跳びは18名
 - ②台上前転は7名
 - ③抱え込み跳び(台横)は11名, が跳べることが分かった。

3 児童の実態

本学級の児童は, 男子10名, 女子11名, 計21名である。様々な活動に意欲的で, 係活動など自主的な活動が多く見られる。明るく素直な児童が多く, 学習活動でも自由に意見を発言しやすい雰囲気の中行うことができる。しかし, 学習に集中できない, 家庭学習の習慣が身につけていない, 学習の成果がなかなか身につかないなどの個人差がとても大きく見られる学級でもある。

休み時間は, 外遊びをする児童と, 教室内で遊ぶ児童に分かれる。外でサッカーなどの遊びをするのは, 特定の男子に限られることが多い。教室内ではオルガンを弾いたり, 絵を描いたりなど, 個人や小グループでの活動が目立つ現状である。よって, クラス全員での外遊びなどの機会は少ない。この4月にクラス替えがあり, 新しい人間関係を作っている途中段階であることも理由の一つであると思われる。しかし, 男女間の仲は良く, 林間学校などの活動も, 学年や学級全員で協力し成功させることができた。高学年の仲間入りをしたこと, 学校のサブリーダーになったことを意識して行動する機会が多くなった。

体育学習において, 1学期は鉄棒運動と水泳に取り組んだ。鉄棒運動では, 苦手意識を強く持つ児童が多く, 逆上がりに関しては, 補助無しでできる児童は5名(補助ありでなんとかできる児童は12名)という状況であった。水泳に関しては個人差が大きく見られ, 特に平泳ぎでは, できる児童とできない児童がはっきりしていた。しかし, どちらの運動も意欲的に楽しそうに取り組むことはできていた。どちらの学習とも個人の運動経験を増やすことと, 技や泳法の練習を多く取り入れることを中心としたため, 教え合いの活動は取り入れることができなかった。それゆえ, アドバイスやポイントを伝え合うことは経験として無い。今回の学習で, 新学年になり初めて教え合う活動を経験することになる。

跳び箱運動の事前アンケート結果や実態調査から, 経験不足や運動の技術が低い児童が多くいると言える。跳び箱運動が好きではないと答えた児童は7名いる。しかし, ほとんどの児童が, より高く上手に跳べるようになりたいという意欲を持っていることも分かった。新学年, 新クラスになり, 「お互いの成長を喜ぶことができる5年生」を, 学年の目標の一つとして掲げ, 意識させながら活動をしている。この単元を通じ, 教え合い励まし合いながらお互いの成長を喜ぶことができる学年の実現につなげていきたいと考える。

4 授業への意図

5年1組の子どもから見た特性(アンケート結果)と児童の実態より, 体育学習に対し高い意欲を持っていることが分かった。ほとんどの児童が体育で体を動かす活動を楽しみにしている。また, 跳び箱運動に関しても, もっと上手になりたい, もっと高く跳べるようになりたいという気持ちを持っていることが分かった。しかし, 跳び箱運動の経験に関しては, 決して十分な活動経験があるとは言えないことがアンケートや実態調査などからうかがえる。基本的技能が十分に身につけていない児童が多いことが実態である。

以上の理由から、まずはじめに、3つの基本的な技（開脚跳び、台上前転、かかえこみ跳び）を習得することをねらいとして学習をスタートする。一つの技ごと順番に、それぞれの技のポイントをしっかり理解させ身につける学習を進める。アンケートで9名の児童が、台上前転が跳べるようになりたいと答えていたので、学習意欲を高めるために今回は台上前転の練習から始める。その後、切り返し系である開脚跳び・かかえ込み跳びの練習を行っていく。後半は、各自がめあてを持ち（めあて①と②）学習を進めていく。

とび箱の基本的動き（踏み切り、着手、空中姿勢、着地）の理解が不十分であるが、グループ練習では、教え合う活動を中心に行っていく。そのためには、技のポイントをしっかり理解していることが必要である。しかし、体育の時間だけで全て理解するのは時間的に厳しい。そこで、事前に教室前の廊下に、跳び方の図解と自由に見られる映像資料（跳び方のDVD）を用意しておき、ポイントを理解できる環境を準備する。休み時間や朝の学習時間など、自由に資料を見ながら自分で学習カードに技のポイントをまとめる活動を行うことにより、スムーズに体育の活動に入ることができると考える。

互いに教え合いながらのグループ練習の後、アドバイスを意識した個人練習を行う。2つの場面を作ることで、学習がより深まるのではないかと考える。次の段階では、技一つ一つをより上手に、より高く跳べるように発展させていきたい。

以上を達成させるため、工夫した場を設定したい。スモールステップで、自分が出来る場から練習を始め、基本的動きをしっかり身につけさせたい。自分のめあてや反省、また教え合いなどの活動をスムーズに進められるよう、学習カードも使いながら学習を進めていく。

しかし、場の数が多く、教師の目が行きとどかない点も心配される。そのため、前半では能力の異なる異質グループ、後半では等質グループで活動を取り組んでいく。異質グループでの活動では、手の位置や視線など、技のポイントを教え合い、できばえを確認しながらお互いが成長できる活動をしていきたい。技能面だけでなく、グループ内の人間関係も豊かにするねらいを持っている。等質グループでの活動は、目指す技が同じになり、より近い技能の友だちで集まることができる。めあてによってグループを変えることで、より豊かに関わりいきいきと活動ができると考える。

5 学習のねらいと道筋

(1) 学習のねらい

関心・意欲・態度

運動に進んで取り組むことができる。

約束を守り、助け合って活動することができる。

場や器械・器具の安全に気を配ることができる。

思考・判断

自己の力を知り課題を見つけることができる。

自己の能力に適した具体的な練習方法がわかる。

技能

踏み切り・着手・空中姿勢・着地の一連の基本的な動きをしっかりと身につける。

基本的な支持跳び越し技を安定して跳ぶことができる。

(2) 道すじ

ねらい (2～5時)・・・技のポイントを理解し、友だちと教え合いながら基本的な技を身につける。



(2～5時で得た力を使って、6～8時の学習へ向かう。)



めあて (6～8時)

めあて①・・・自分が出来る技をより上手に、いろいろな高さで跳び楽しむ。

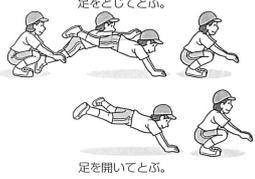
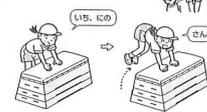
めあて②・・・自分ができそうな新たな技に挑戦して楽しむ。

6 評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能
①進んで運動に取り組もうとしている。 ②互いに教えあい、励ましあって運動しようとしている。 ③運動の順番、器械・器具の準備や後片付け、運動の仕方のきまりを守り、場の安全をたしかめようとしている。	①自分の力を知り、課題を見つけ出そうとしている。 ②課題達成のために、活動を工夫している。 ③技のポイントを見つけている。	①基本的な支持飛び越し技を安定して跳べることができる。 ②新たな技に挑戦し、跳ぶことができる。

7 指導と評価の計画

時	学習内容と活動	評価の観点			十分満足できる状況の具体的な学びの姿	努力を要する児童への手立て	評価方法
		関意態	思判	技能			
1	オリエンテーション ○学習の準備をする ・学習のねらい、約束、カードの使い方 ・場作り、準備片づけの仕方などの確認をする。 ・準備運動をする。 ①準備体操	③			・運動の順番、器械・器具の準備や後片付け、運動の仕方のきまりを守り、場の安全をたしかめようとしている。	・安全面など注意を促す。 歩いて戻る、協力して準備片づけをするなどの確認をしっかりとる。	観察

<p>②技の基になる動き… (かえる足打ち, うさぎとび 手ジャンプ, はねっこ跳び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場作りをする。 ・本日の学習内容の確認をする。 <p>○自分ができる技を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開脚跳び, かかえ込み跳び, 台上前転を安心してできる高さで跳び, 自分が今出来る技と出来ない技を知る。 <p>○学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整理運動をする。 ・次時の学習を確認する。 ・片付けをする。 	<p>①</p>	<p>■うさぎとび 足をとじてとぶ。</p>  <p>■かえるの足打ち 足を開いてとぶ。</p>  <p>■手ジャンプ かべに背かいたジャンプして手をつき放し、できるだけ遠くへ着地する。</p>  <p>■かえるの足打ち</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・自分の力を知り, 課題を見つけ出そうとしている。 	<p>【はねっこ跳び】</p>  <p>手をつけたまま、「1-2-3」のリズムで腰を高く上げよう。</p> <p>いば, どの</p> <p>びん</p>  <p>手を振り下ろし、腰は常に手を高くと同時に、腰を高く上げよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が安心して跳べる段で行うよう伝える。 	<p>観察</p> <p>学習カード</p>
<p>2 ねらい (2~5時)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>技のポイントを理解して, 友だちと教え合いながら基本的な技を身につける。</p> </div> <p>台上前転①</p> <p>○学習の準備をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場作りをする。 ・準備運動をする。 ・本日の学習内容の確認をする。 <p>○ポイントを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カード・資料・手本などを参考に実際にやってみて, ポイントと補助の仕方を学習する。 <p>※①踏み切り②着手③台上姿勢④着地の4つの視点でポイントを確認する。</p> <p>○練習の仕方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員でそれぞれの場でどんな練習をす 	<p>①</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の順番, 器械・器具の準備や後片付け, 運動の仕方のきまりを守り, 場の安全をたしかめようとしている。 <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進んで運動に取り組もうとしている。 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技のポイントを見つけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面での注意を促す。 <p>観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別に声をかけ, 一緒にやるように促す。 ・自分で作った学習カードをも一度確認するよう指示する。 ・アドバイスなどをもとに, 技のポイントを意識させて補助する。 	<p>観察</p>

	<p>るのかを確認し、実際に試してみる。</p> <p>○グループ練習をする。(15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内で場を決める。 ・技の大切なポイントを意識して、教えあいながら台上前転の練習をする。 <p>○学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに整理運動をする。 ・学習の取り組み方・技の高まりなどを自己評価する。(学習カード) ・次時の学習を確認する。 ・片付けをする。 			<ul style="list-style-type: none"> ・互いに教えあい、励ましあつて運動しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスなどをもとに、技のポイントを意識させて補助する。 ・今日のまとめをカードに書くように促す。 	観察 学習カード
3 本時	<p>台上前転②</p> <p>○学習の準備をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場作りをする。 ・準備運動をする。 ・本日の学習内容の確認をする。 <p>○グループ練習(15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで教え合い、友だちのできばえをカードに記入する。 ・時間内に、練習予定の場を回る。 ※めやすとして5分ごと音で知らせる。 <p>○個人練習(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技の大切なポイントを意識し、もらったアドバイスを確認しながら、自分で場を選び練習をする。 ・同じ場の友だちと一緒に教え合ったり見合ったりする。 <p>○学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに整理運動をする。 ・学習の取り組み方・技の高まりなどを自己評価する。(学習カード) ・次時の学習を確認する。 ・片付けをする。 			<ul style="list-style-type: none"> ・運動の順番、器械・器具の準備や後片付け、運動の仕方のきまりを守り、場の安全をたしかめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面での注意を促す。 	観察
		②		<ul style="list-style-type: none"> ・互いに教えあい、励ましあつて運動しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに、技のポイントを意識させて補助する。 	観察 学習カード
			②	<ul style="list-style-type: none"> ・課題達成のために、活動を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに、技のポイントを意識させて補助する。 	観察
				<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力を知り、課題を見つけ出そうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のまとめをカードに書くように促す。 	観察 学習カード

4	開脚跳び				<ul style="list-style-type: none"> ・運動の順番, 器械・器具の準備や後片付け, 運動の仕方のきまりを守り, 場の安全をたしかめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面での注意を促す。 	観察
	○学習の準備をする						
	<ul style="list-style-type: none"> ・場作りをする。 ・準備運動をする。 ・本日の学習内容の確認をする。 						
	○グループ練習 (15分)	②			<ul style="list-style-type: none"> ・互いに教えあい, 励ましあつて運動しようとしている。 ・技のポイントを見つけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに, 技のポイントを意識させて補助する。 	観察 学習カード
		②			<ul style="list-style-type: none"> ・進んで運動に取り組もうとしている。 ・課題達成のために, 活動を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに, 技のポイントを意識させて補助する。 	観察
					<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力を知り, 課題を見つけて出そうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のまとめをカードに書くように促す。 	観察 学習カード
	○個人練習 (10分)						
	<ul style="list-style-type: none"> ・技の大切なポイントを意識し, もらったアドバイスを確認しながら, 自分で場を選び練習をする。 ・同じ場の友だちと一緒に教え合ったり見合ったりする。 						
	○学習のまとめをする。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに整理運動をする。 ・学習の取り組み方・技の高まりなどを自己評価する。(学習カード) ・次時の学習を確認する。 ・片付けをする。 						
5	かかえ込み跳び				<ul style="list-style-type: none"> ・運動の順番, 器械・器具の準備や後片付け, 運動の仕方のきまりを守り, 場の安全をたしかめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面での注意を促す。 	観察
	○学習の準備をする						
	<ul style="list-style-type: none"> ・場作りをする。 ・準備運動をする。 ・本日の学習内容の確認をする。 						
	○グループ練習 (15分)		③		<ul style="list-style-type: none"> ・互いに教えあい, 励ましあつて運動しようとしている。 ・技のポイントを見つけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに, 技のポイントを意識させて補助する。 	観察 学習カード
	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで教え合い, 友だちのできばえをカードに記入する。 ・時間内に, 練習予定の場を回る。 ※めやすとして 5 分ごと音で知らせる。 						

	<p>す。</p> <p>○個人練習（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技の大切なポイントを意識し、もらったアドバイスを確認しながら、自分で場を選び練習をする。 ・同じ場の友だちと一緒に教え合ったり見合ったりする。 <p>○学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに整理運動をする。 ・学習の取り組み方・技の高まりなどを自己評価する。（学習カード） ・次時のめあてを立てる。 ・片付けをする。 			<ul style="list-style-type: none"> ・進んで運動に取り組もうとしている。 ・課題達成のために、活動を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをもとに、技のポイントを意識させて補助する。 	観察
		①	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力を知り、課題を見つけて出そうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のまとめをカードに書くように促す。 	観察 学習カード	
6	<p>自分で選んだ技の練習</p> <p>○学習の準備をする</p> <p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場作りをする。 ・準備運動をする。 ・本日の学習内容の確認をする。 <p>めあて①</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今自分ができる技をより上手に、いろいろな高さで跳び楽しむ。</p> </div> <p>○選んだ場での練習①（10分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めあて①に向かって練習する。 ・同じ場のグループで教えあいながら練習をする。 ・ポイントを確認しながらアドバイスを伝え合う。 <p>めあて②</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分ができそうな新しい技に挑戦して楽しむ。</p> </div> <p>○選んだ場での練習②（15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めあて②に向かって練習する。 ・同じ場のグループで教えあいながら練習をする。 ・めあて①に立ち返りながら練習をする。 			<ul style="list-style-type: none"> ・運動の順番、器械・器具の準備や後片付け、運動の仕方のきまりを守り、場の安全をたしかめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面での注意を促す。 	観察
		②	②	<ul style="list-style-type: none"> ・互いに教えあい、励ましあって運動しようとしている。 ・課題達成のために、活動を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスなどをもとに、技のポイントを意識させて補助する。 	観察 学習カード
			②	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで運動に取り組もうとしている。 ・課題達成のために、活動を工夫している。 ・新たな技に挑戦し、跳べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・めあて②の取り組みが困難な児童は、めあて①に立ち返らせ、補助をしながら練習する。 	観察 学習カード

	<p>○学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに整理運動をする。 ・学習の取り組み方・技の高まりなどを自己評価する。(学習カード) ・次時のめあてをたてる。 ・片付けをする。 				<ul style="list-style-type: none"> ・今日のまとめをカードに書くように促す。 	学習カード
8	<p>まとめ(技の発表会)をする</p> <p>○学習の準備をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場作りをする。 ・準備運動をする。 ・本日の学習内容の確認をする。 <p>○個人練習(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表する技をそれぞれの場で練習する。 <p>○発表会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で発表したい技を決める。 ・技ごと一人ずつ発表する。 <p>○学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員で整理運動をする。 ・感想を発表する。 ・今までの学習を振り返り、カードに記入する。 ・片づけ。 	③		<ul style="list-style-type: none"> ・運動の順番, 器械・器具の準備や後片付け, 運動の仕方のきまりを守り, 場の安全をたしかめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全面での注意を促す。 	観察
			①	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な支持飛び越し技を安定して行うことができる。 ・励ましの声援や, 拍手など, お互いの成長を喜ぶことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技のポイントを意識させて補助する ・自信を持たず, 出来ないと思ってしまう児童がいた場合は本人と相談してきめる。 ・互いの成長を認め合い喜ぶことができるよう, 声援や拍手などを送るよう助言する。 	観察 学習カード

8 本時の学習

(1) 日時 平成 26 年 10 月

(2) 場所 体育館

(3) 本時のねらい

[態度]・・・互いに教えあい，励ましあって運動しようとしている。

[思考判断]・・・自分の力を知り，課題を見つけ出そうとしている。

[技能]・・・台上前転の基本的な動きができる。

(4)

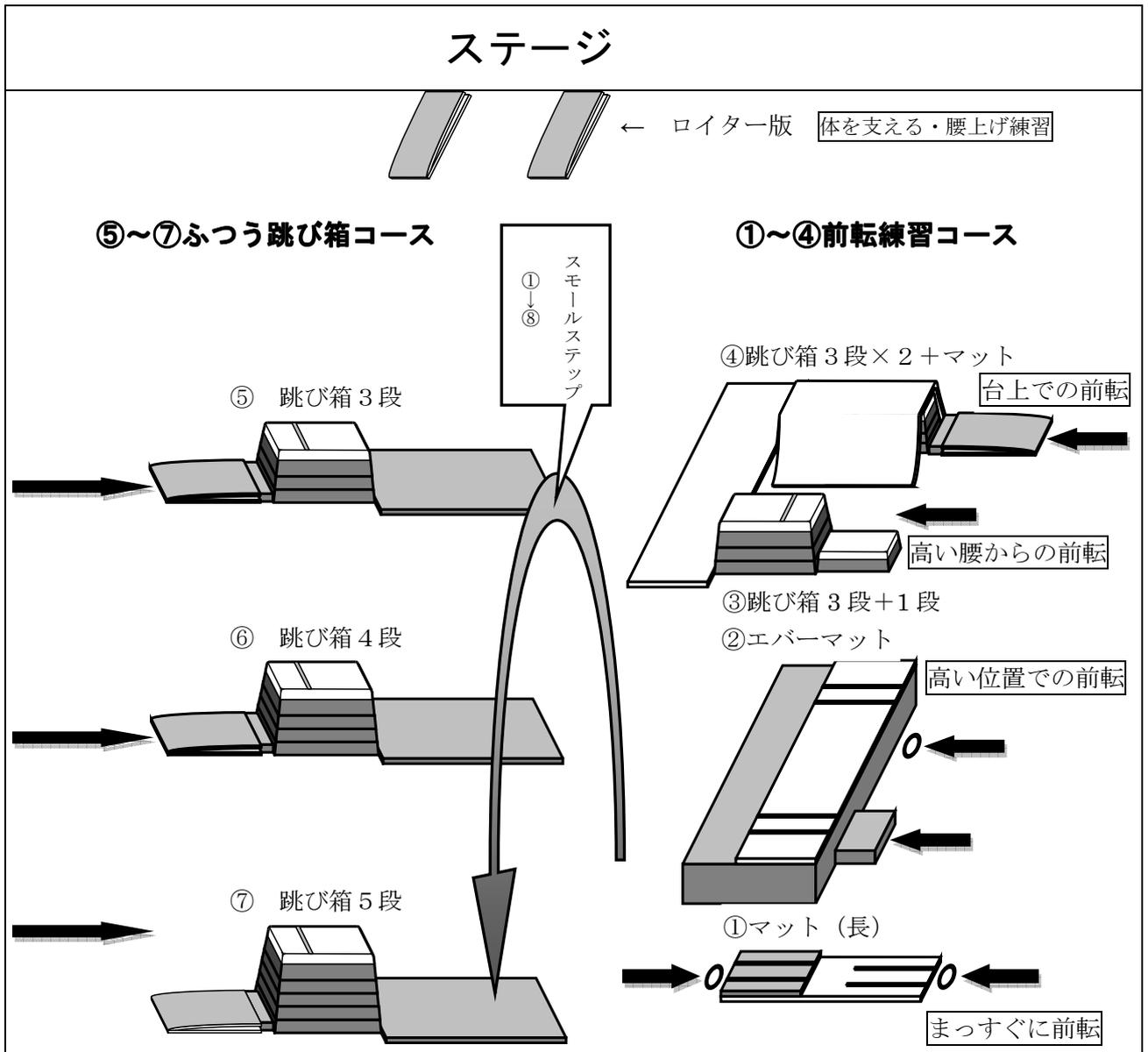
展開

	学習活動と内容	教師の関わり〈○〉と 評価との関連〈☆〉
はじめ 7	1、集合・準備 2、準備運動 ①準備体操 ②技の元になる動き（かえる足打ち，うさぎとび，手ジャンプ，はねっこ跳び） 3、本時の学習内容とねらいの確認	○児童の健康状態を把握する。 ○タイマーで時間を意識させながら準備ができるようにする。 ○本時のねらいと内容を確認し，学習の見通しを持たせる。
なか 30	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> 技のポイントを理解して，友だちと教え合いながら基本的な技を身につけ </div> 4、グループで今日の計画を確認する。 ・順番，場の確認など 5、台上前転の練習 ①グループ練習 I（15分） ・計画した場へ移動し，台上前転の練習を開始する。 ・場は移動自由とする。 ・グループで教え合い，友だちのできばえをカードに記入する。 ・時間内に，練習予定の場を回る。※めやすで5分ごと音で知らせる。 ②個人練習（10分） ・技の大切なポイントを意識し，もらったアドバイスを確認しながら，自分で場を選び練習をする。 ・同じ場の友だちと一緒に教え合ったり見合ったりする。	○グループ内で教えあいや声かけなどをすることを確認する。 ○いいところを伝えあい，お互いが成長できるように練習することを伝える。 ☆関心意欲（観察） ・互いに教えあい，励ましあって運動しようとしている ○掲示した資料や学習カードなどを必要に応じて見ながら教え合うことを伝える。 ○タイマー掲示板で時間を知らせる。 ○教え合いができていないか巡視し，必要に応じてアドバイスを与える。 ☆思考判断（観察） ・課題達成のために，活動を工夫している。 ○タイマー掲示板で時間を知らせ

		<p>る。</p> <p>○うまく跳べない児童に声をかけ、教師がアドバイスと補助をする。</p>
<p>お わ り 8</p>	<p>6, 学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もらったアドバイス・できるようになったこと、感想などを自己評価する。 <p>(学習カード)</p> <p>7, 整理運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ場のグループごと行う。 <p>8, 次時の学習の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開脚跳びの練習を行うことを知る。 <p>9, 片付け</p>	<p>○もらったアドバイスや成長面など、なるべく具体的に書くように促す。</p> <p>○児童の健康状態を把握する。</p> <p>○タイマーで時間を意識させながら片づけができるようにする。</p>

9 学習資料

場の設定（台上前転）



ステージ

手をつき、腰を上げる練習をする。

①~④前転練習コース

- ①片方は折り厚みを付ける。テープで跳び箱と同じ幅を引き、その間をまっすぐ前転できるように練習する。
- ②高さのあるマットで前転の練習をする。
- ③跳び箱3段と1段を付け、1段の上から高い腰の状態の前転する。
- ④跳び箱3段（小）を連結し、恐怖心を減らすため上にマット敷く。

⑤~⑦ふつう跳び箱コース

必要に応じて調節する。

とび箱運動を楽しもう



5年組番 名前 _____

1, 今の自分を知ろう

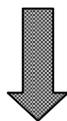
今できる技 (9 /)

技	できる○ できない×	とべた段
台上前転		段
開脚とび		段
かかえこみとび		段

2, 学習の進め方

前半・・・全員で学習する

台上前転、開脚とび、かかえこみとび、の3つの技のポイントを理解し、友だちと教え合いながら基本的な技を身につけよう。



後半・・・それぞれが自分のめあてを持って取り組む

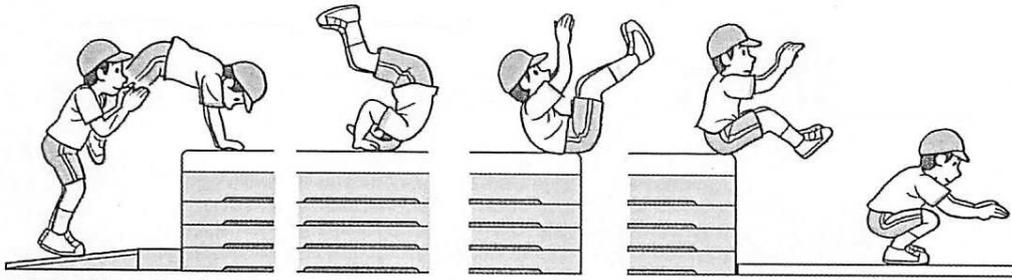
めあて①・・・自分ができる技をより上手に、いろいろな高さで跳び楽しもう。

めあて②・・・自分ができそうな新たな技に挑戦して楽しもう。

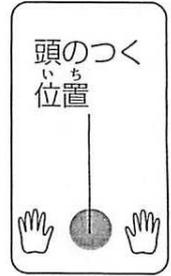
台上前転 学習カード

<h1>台上前転のポイント</h1> <p>※資料やDVDを観て調べ、4つの点に注目し、 ポイントを記入しておきましょう！</p>		<h3>できばえ</h3> <p>(友だちに書いてもらいます。)</p> <p>◎うまくできた ○まあまあ △もう少し</p>			
		/	/	/	/
①踏み切り	①踏み切り・・・両足で強く踏み切る。				
②着手	②着手・・・・こしを高く上げて跳び箱の手前に両手を着く。				
③台上姿勢	1, 手でしっかり体を支える。 2, おなかの前に空間を空ける。 3, 背中を丸め、あごを引く。 4, 手をついた場所のそばに頭の後ろをつけて、 ひざを伸ばして前転する。				
④着地	両ひざを曲げ、両足をそろえてやわらかく着地する。				

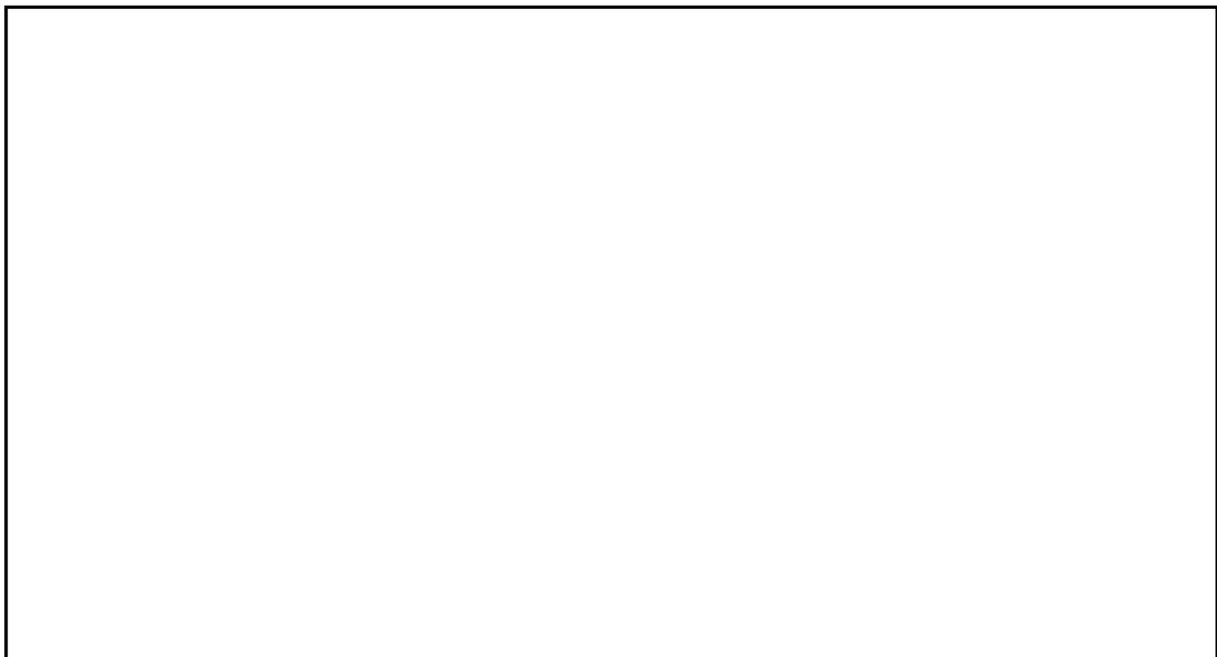
ポイント



両足で強くふみ切る。



日にち	もらったアドバイス	今日できるようになったこと	今日の感想
/			
/			
/			
①	② ③		④

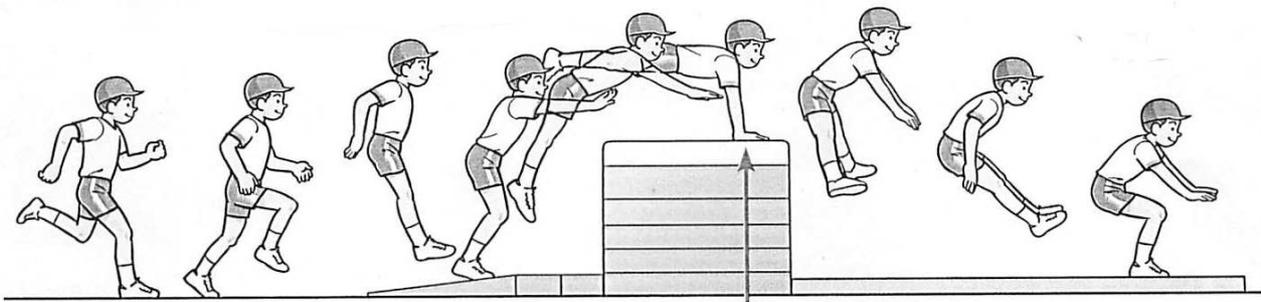


メモに使いましょう

開脚とび 学習カード

かいきやく 開脚とびのポイント ※資料やDVDを観て調べ、4つの点に注目し、 ポイントを記入しておきましょう！		できばえ (友だちに書いてもらいます。) ◎うまくできた ○まあまあ △もう少し			
		/	/	/	/
①踏み切り					
②着手					
③空中姿勢					

④着地					
------------	--	--	--	--	--



手を強くつき放す。 着地後、「ピタッ」と静止する。

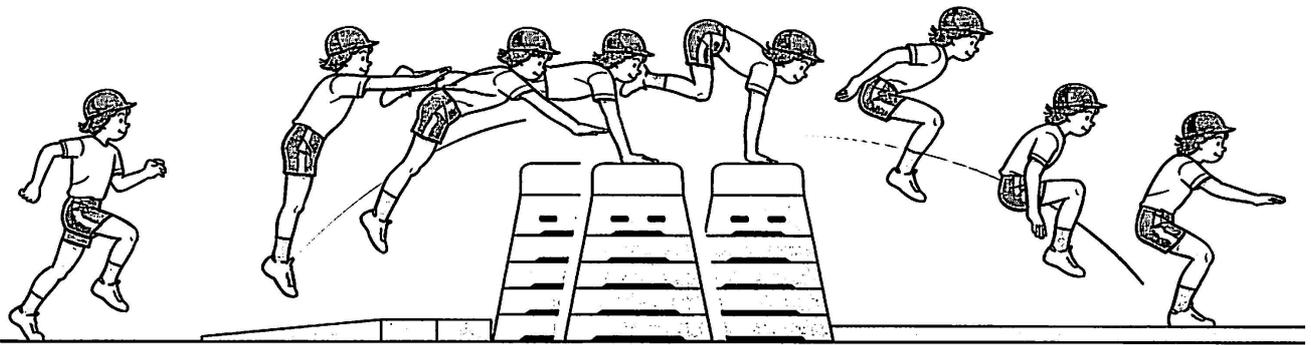
日にち	もらったアドバイス	今日できるようになったこと	今日の感想
/			
/			
/			
/	①	② ③	④

メモに使いましょう

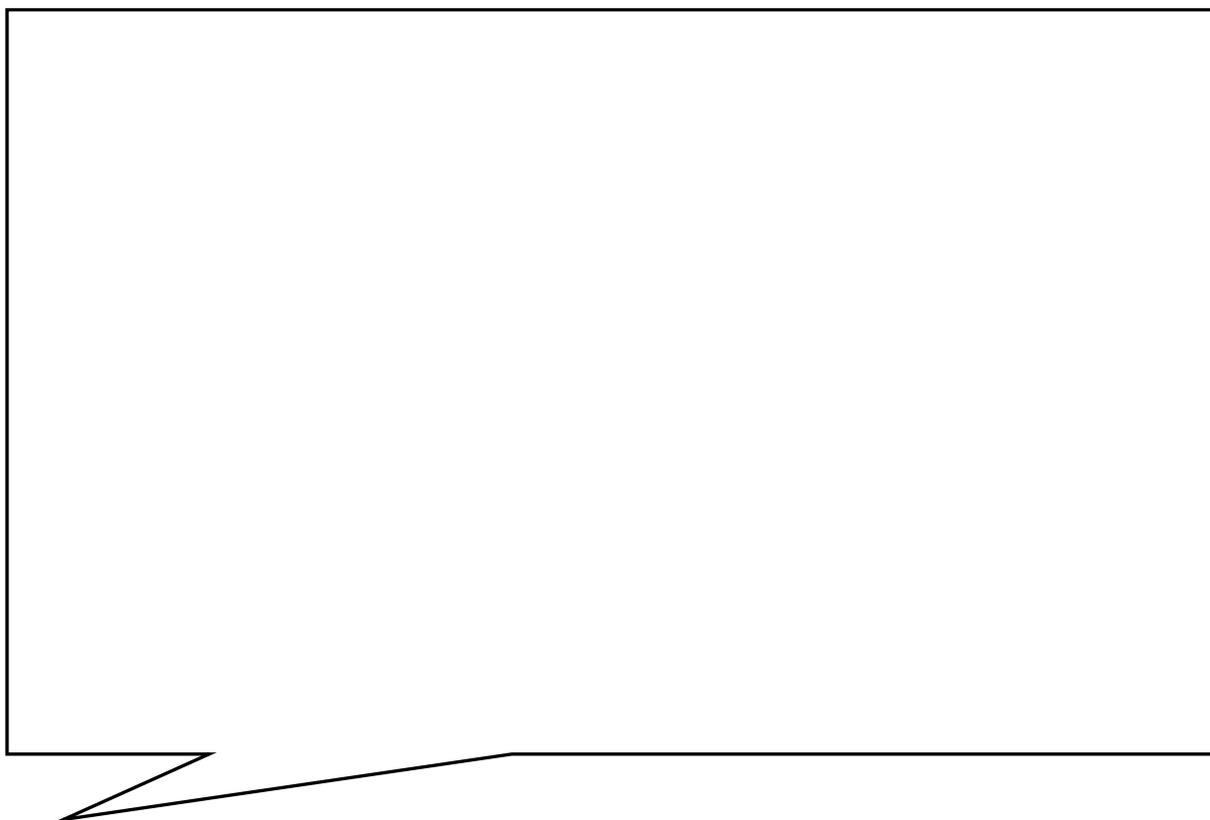
かかえこみとび 学習カード

かかえこみとびのポイント ※資料や DVD を観て調べ、4つの点に注目し、 ポイントを記入しておきましょう！		できばえ (友だちにも書いてもらいます。) ◎うまくできた ○まあまあ △もう少し			
		/	/	/	/
①踏み切り					
②着手					

③空中姿勢					
④着地					



日にち	もらったアドバイス	今日できるようになったこと	今日の感想
/			
/			
/			
/	①	② ③	④



メモに使いましょう

めあて学習

めあて①・・・自分ができる技をより上手に、いろいろな高さで跳び楽しもう。

日にち	具体的なめあて	できるようになったこと	課題	もらったアドバイス や感想など
/				
/				

--	--	--	--	--

めあて②・・・自分ができそうな新たな技に挑戦して楽しもう。

日にち	具体的なめあて	できるようになったこと	課題	もらったアドバイスや感想など
/		↓		
/				

まとめ

発表する技

技の名前	段	自己評価 ◎うまうできた ○まあまあ △もう少し

--	--	--

學習感想

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....